

2025年12月期 第1四半期 決算説明会資料

株式会社ブロードリーフ
2025年5月14日

目次

サマリー	P 3
第 1 四半期の決算概要	P 8
上期・通期の業績予想	P15
中期経営計画(2022-2028) について	P22

サマリー



サマリー

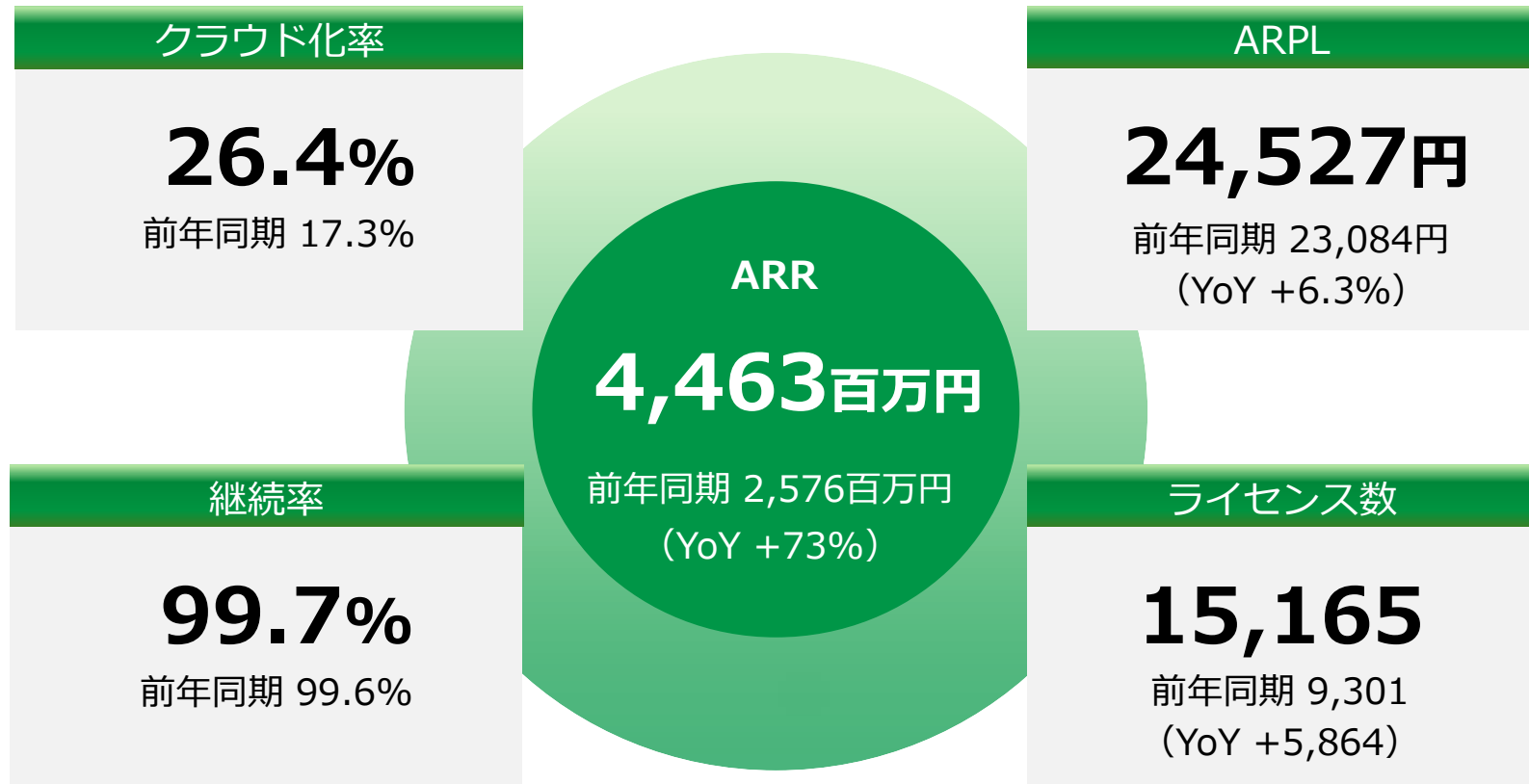
業績

- 当第1四半期の売上収益は
サブスク型ソフトのお客様増加に伴い
前年同期比 18.5% 増収
- 増収効果がコスト増を吸収
前年同期から損益は大きく改善し
営業利益以下、**黒字転換**
- 売上の進捗とコストの費消状況を踏まえ
上期予想を上方修正

戦略

- リリース済クラウドソフトの
対象となるお客様を
2028年中に 100% クラウド化
(対象のお客様にアナウンス済み)
- お客様個々の特性等に鑑み
サブスク型のクラウドソフトへと
計画的に切り替え中
- クラウドソフトの進捗を示す各指標は
中期計画に沿った水準で推移中

クラウドソフト 4つのKPIとARR

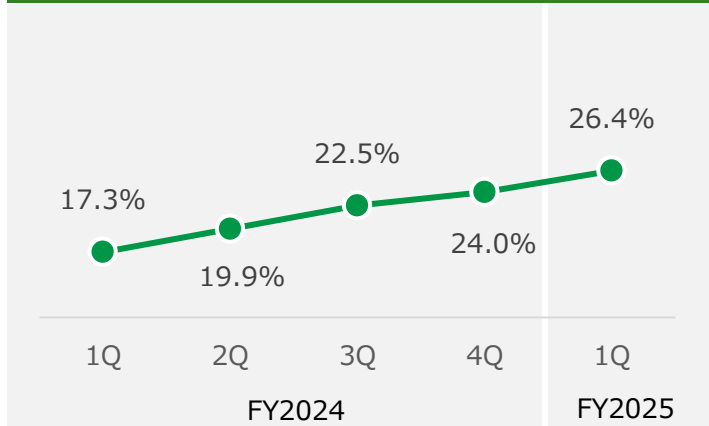


補足) ARRは、四半期末月のMRRを12倍して算出、MRRは、クラウドソフトの月間総売上から初期導入費等の一時的売上を除外して算出
ライセンス数は、クラウドソフトの業種別ライセンスと職種別ライセンスの四半期末月での総数
ARPL (Average Monthly Revenue Per License)は、MRR ÷ ライセンス数 により算出
クラウド化率は、四半期末月の
クラウドソフト社数 ÷ (クラウドソフト社数 + パッケージソフト社数 (対象クラウドソフトリリース済み)) により算出
継続率は、月間継続率の12か月間平均として算出 (継続しない主な理由は倒産廃業)
各指標はクラウドソフト「.cシリーズ」全体の数値 (標準版と特定大手版の合算)

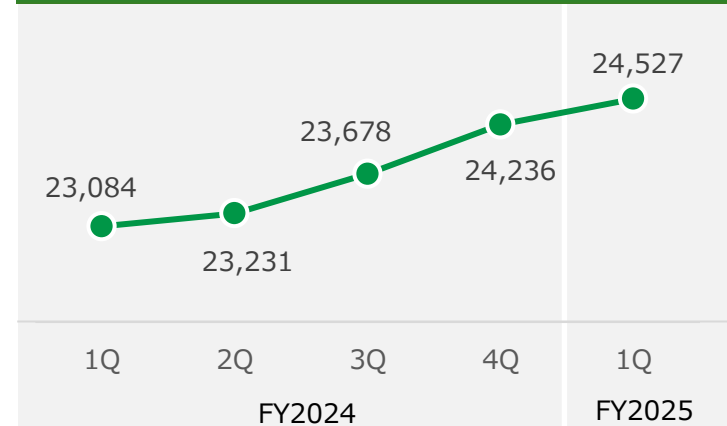
4つのKPIの推移

中期経営計画（2022-2028）達成のカギとなるクラウドソフトは
各指標とも計画に沿った水準で推移中

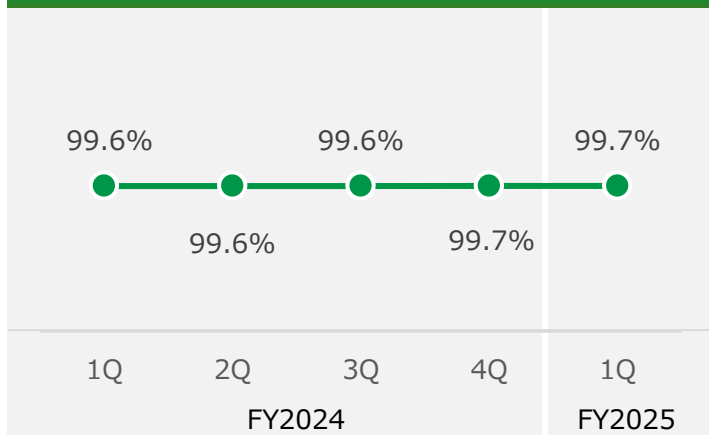
クラウド化率



ARPL (円)



継続率



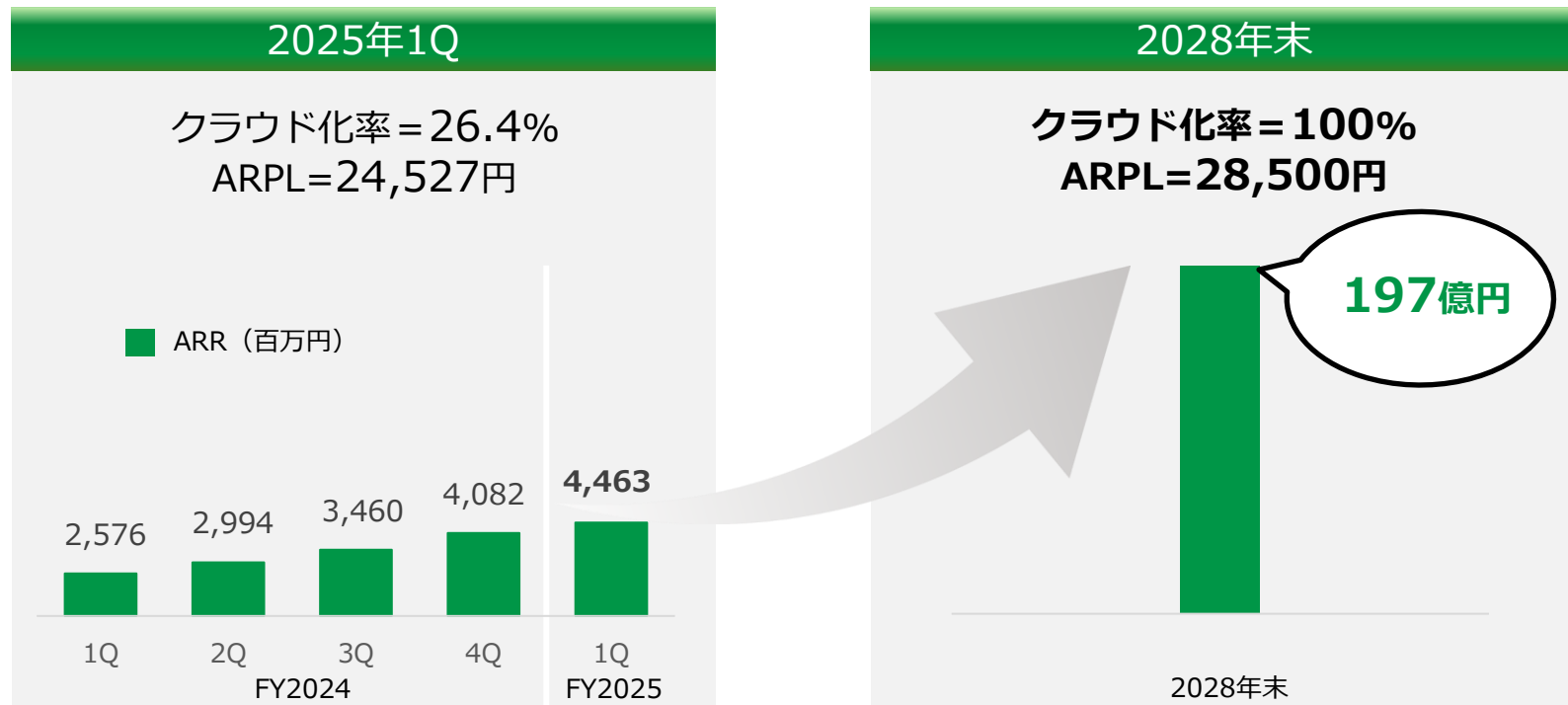
ライセンス数



ARRの見通し

今後の導入計画に基づいた、クラウド化率100%時点のARPLは28,500円
2028年末のARR見通しは197億円となる

$$\text{ARR (2028年末)} = \text{ARR (2025年1Q)} \times (\text{クラウド化率の上昇率}) \times (\text{ARPLの上昇率})$$



補足) 上記は以下の前提を内包

- ①クラウド対象範囲（クラウド化率母数）に変動なし
- ②クラウド社数のネット維持率=100%（流出入ネットゼロ）
- ③1社あたりライセンス数に変動なし

- ⇒（実際）対象業種は拡大予定
- ⇒（実際）ネット流入の継続が見込まれる
- ⇒（実際）準大手以上の構成比増加により上昇が見込まれる

第1四半期の決算概要

第1四半期の業績概要

**売上収益は前年同期比18.5%増加
増収効果がコスト増を吸収し、営業利益以下は黒字転換**

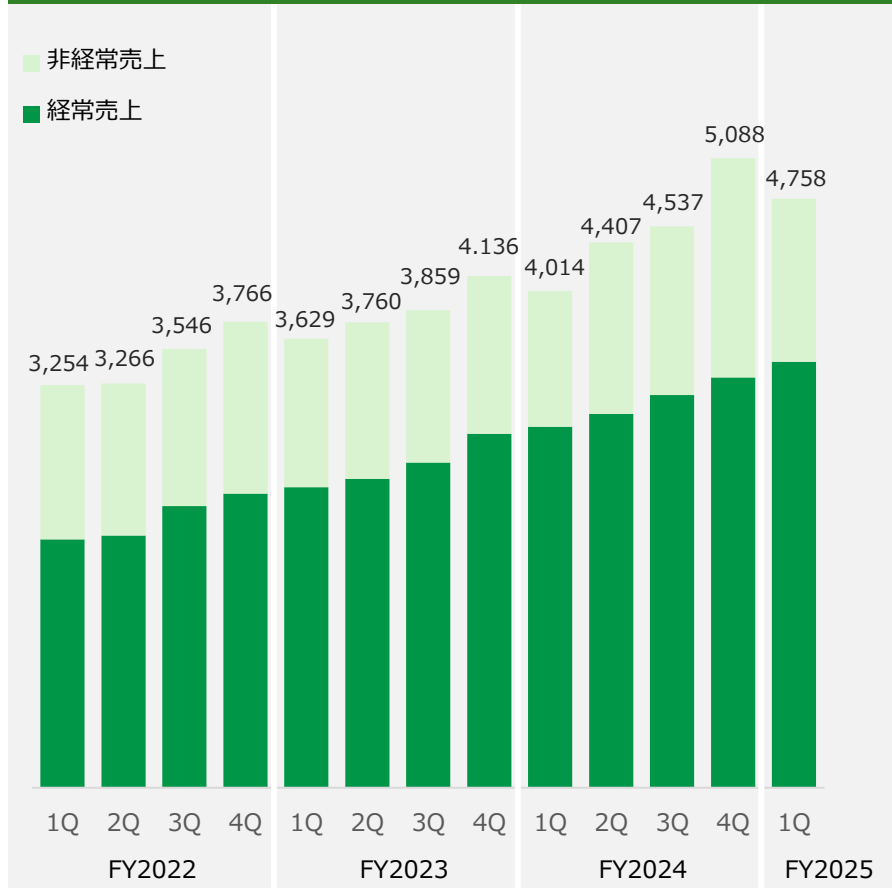
(百万円)	FY2025 1Q	FY2024 1Q	増減額	増減率
売上収益	4,758	4,014	+744	+18.5%
売上原価	1,638	1,409	+229	+16.3%
売上総利益	3,120	2,605	+515	+19.8%
販管費他	2,767	2,715	+53	+1.9%
営業利益*	353	-109	+462	-
税引前利益*	298	-42	+340	-
親会社の所有者に帰属する 当期利益*	196	-35	+231	-
基本的 1 株当たり利益*	2.19円	-0.39円	-	-

* -は損失

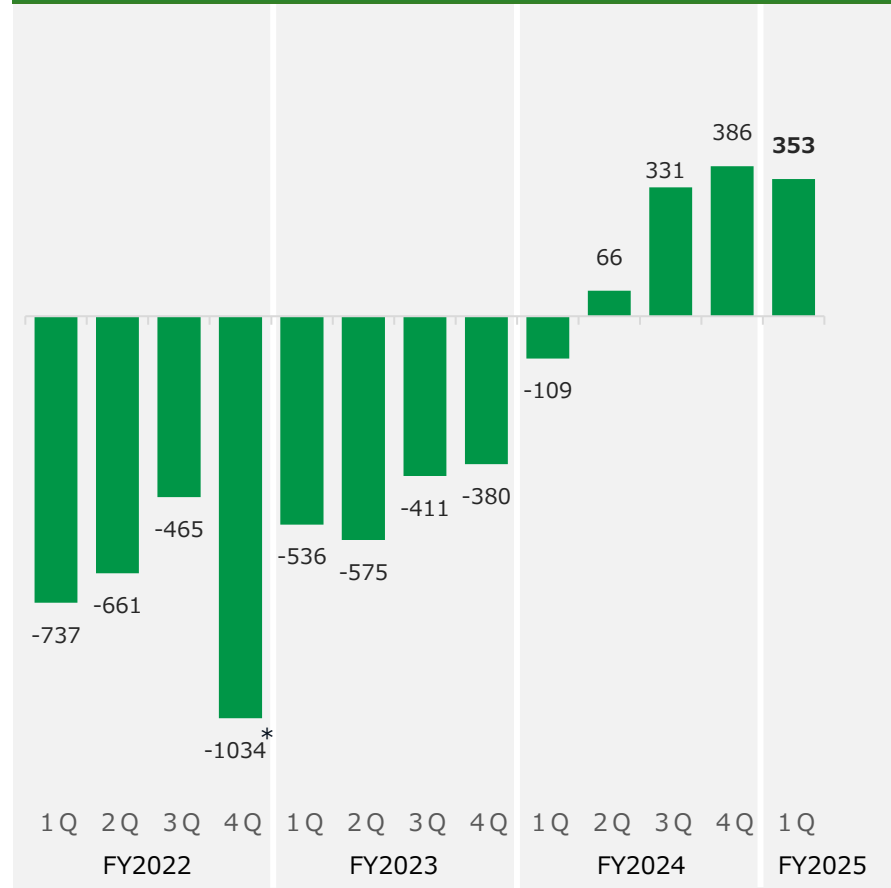
四半期業績の推移

サブスク型モデルに転換した2022年以降、増収増益トレンドが継続中
2024年4Qでの大口売上の反動減となったが、経常売上は順調に増加中

売上収益 (百万円)



営業利益 (百万円)



* FY2022の4Qは子会社のれんの減損を実施 (-615百万円)

(新) サービス区分別の売上

業務ソフトのお客様によるサブスク移行が計画通り進展中、
PC等ハードウェアの買い替え需要によりその他の売上が増収

(百万円)	FY2025 1Q	FY2024 1Q	増減額	増減率
クラウドサービス	2,490	1,760	+730	+41.4%
ソフトウェアサービス*1	2,356	1,613	+743	+46.1%
ソフトウェア	2,098	1,373	+725	+52.8%
保守契約費	127	81	+46	+56.6%
初期導入費	130	158	-28	-17.6%
マーケットプレイス	134	148	-14	-9.2%
パッケージシステム	1,610	1,801	-191	-10.6%
ソフトウェア販売	393	338	+55	+16.2%
運用・サポート	1,217	1,463	-246	-16.8%
その他	659	453	+206	+45.5%
ハードウェア*2	489	281	+209	+74.3%
サプライ*3	170	172	-3	-1.5%
合計	4,758	4,014	+744	+18.5%
経常売上*4	3,442	2,917	+525	+18.0%
経常売上比率	72.3%	72.7%	-	-

*1 ソフトウェアサービス 旧運用・サポートから月額ソフトの保守契約売上等に移入

*2 ハードウェア 旧ソフトウェア販売から新たに切り出し

*3 サプライ 旧運用・サポートから新たに切り出し

*4 経常売上 ソフトウェアサービスのソフトウェア、保守契約費および運用・サポートの合計

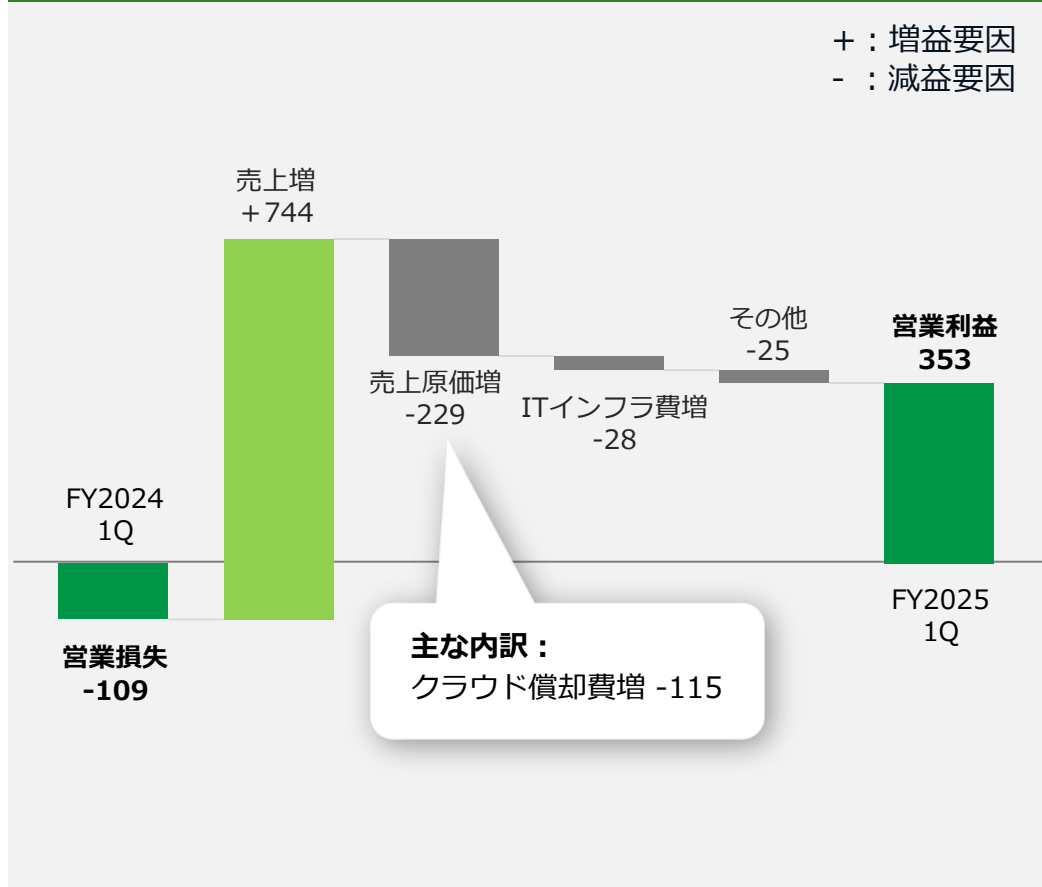


コストの主な内訳

クラウド償却費やITインフラ調達費など成長投資コストが上昇した一方、AIを積極活用し、管理業務のほか営業提案や開発プロセスでの効率化を推進中

営業損益の主な増減内訳 (百万円)

+ : 増益要因
- : 減益要因



売上原価

- ・クラウドソフトの機能拡張に伴いクラウド償却費が増加
- ・ハードウェアの販売増に伴い仕入高が増加

販管費他

- ・クラウドサービス提供のためのITインフラ調達費が増加
- ・AIの積極活用により、営業提案の効率化を進め、営業関連費用を抑制するとともに、管理業務や開発プロセスの効率化を通じて一般管理費の最適化を実施中

バランスシートの状況

クラウドソフトの機能追加のため無形資産が増加
有利子負債の短期化のほか、税納付などによりその他の流動負債が減少

(百万円)	FY2025 1Q末	FY2024 期末	増減額	主な増減内訳
流動資産	7,302	8,211	-909	現金及び現金同等物 -972
非流動資産	32,206	31,684	+522	無形資産 +602
資産合計	39,507	39,895	-387	—
流動負債	13,468	13,681	-212	短期有利子負債 + 506 その他の流動負債 -439
非流動負債	2,783	3,071	-287	長期有利子負債 -282
負債合計	16,251	16,751	-500	—
資本合計	23,256	23,143	+113	当期利益 +193
負債及び資本合計	39,507	39,895	-387	—

キャッシュフローの状況

黒字化に伴う納税額の増加のほか、
契約負債*の増加額の低下が営業キャッシュフローの主な減少要因

(百万円)	FY2025 1Q	FY2024 1Q	増減額	主な増減内訳
営業活動によるキャッシュフロー	337	806	-469	税引前利益の増加+340 契約負債の減少-384 法人所得税の支払額-209 前払費用の増加-156
投資活動によるキャッシュフロー	-1,171	-889	-282	投資の売却による収入の減少-331
財務活動によるキャッシュフロー	-158	1,391	-1,549	短期借入金の純増額+3,400 長期借入れによる収入の減少-4,700
フリーキャッシュフロー	-834	-83	-751	—
現金及び現金同等物の期末残高	3,333	5,230	-1,896	—

*クラウドソフトの5年パック（5年分一括払い）契約による前受金が、契約負債の主な内容です。売上計上は期間按分となります。
IT補助金が5年パック採用動機の一つになります。

上期・通期の業績予想

(新) サービス区分別売上の上期予想

PC等の買い替え需要が想定を上回ったことを踏まえ、
ハードウェア売上予想を上方修正

(百万円)	FY2025 上期 今回予想	FY2025 上期 前回予想	修正額	FY2024 上期	増減額	増減率
クラウドサービス	5,450	5,450	±0	3,679	+1,771	+48.1%
ソフトウェアサービス*1	5,150	5,150	±0	3,394	+1,756	+51.7%
マーケットプレイス	300	300	±0	285	+15	+5.1%
パッケージシステム	3,090	3,090	±0	3,627	-537	-14.8%
ソフトウェア販売	740	740	±0	758	-18	-2.3%
運用・サポート	2,350	2,350	±0	2,870	-520	-18.1%
その他	1,060	960	+100	1,114	-54	-4.9%
ハードウェア*2	720	620	+100	766	-46	-6.0%
サプライ*3	340	340	±0	348	-8	-2.4%
合計	9,600	9,500	+100	8,421	+1,179	+14.0%

- *1 ソフトウェアサービス 旧運用・サポートから月額ソフトの保守契約売上等に移入
 *2 ハードウェア 旧ソフトウェア販売から新たに切り出し
 *3 サプライ 旧運用・サポートから新たに切り出し

上期業績の予想

1Qでの売上・コスト状況を勘案し、上期の営業利益予想を上方修正
税引前利益以下については、金融費用の見通しも反映

(百万円)	FY2025 上期 今回予想	FY2025 上期 前回予想	修正額	FY2024 上期	増減額	増減率
売上収益	9,600	9,500	+100	8,421	+1,179	+14.0%
売上原価	3,350	3,300	+50	2,961	+389	+13.1%
売上総利益	6,250	6,200	+50	5,460	+790	+14.5%
販管費及び一般管理費他	5,700	5,900	-200	5,504	+196	+3.6%
営業利益*	550	300	+250	-44	+594	-
税引前利益	450	300	+150	16	+434	-
親会社の所有者に帰属する 当期利益*	300	200	+100	-14	+314	-
基本的 1 株当たり利益*	3.34円	2.23円	-	-0.15円	-	-

* -は損失

(新) サービス区分別売上の通期予想

上期上振れ要因は下期からの前倒し要素もあるため、通期売上予想は変更なし
お客様のクラウドシフトを加速させ、売上の上積を目指す

(百万円)	FY2025 通期 今回予想	FY2025 通期 前回予想	修正額	FY2024 通期	増減額	増減率
クラウドサービス	12,000	12,000	±0	8,210	+3,790	+46.2%
ソフトウェアサービス*1	11,400	11,400	±0	7,626	+3,774	+49.5%
マーケットプレイス	600	600	±0	584	+16	+2.7%
パッケージシステム	6,000	6,000	±0	7,450	-1,450	-19.5%
ソフトウェア販売	1,500	1,500	±0	1,941	-441	-22.7%
運用・サポート	4,500	4,500	±0	5,508	-1,008	-18.3%
その他	2,100	2,100	±0	2,386	-286	-12.0%
ハードウェア*2	1,420	1,420	±0	1,689	-269	-15.9%
サプライ*3	680	680	±0	697	-17	-2.4%
合計	20,100	20,100	±0	18,045	+2,055	+11.4%

*1 ソフトウェアサービス 旧運用・サポートから月額ソフトの保守契約売上等に移入

*2 ハードウェア 旧ソフトウェア販売から新たに切り出し

*3 サプライ 旧運用・サポートから新たに切り出し



通期業績の予想

通期業績予想は変更なし
下期の事業環境を見極めながら、予想の超過を目指す

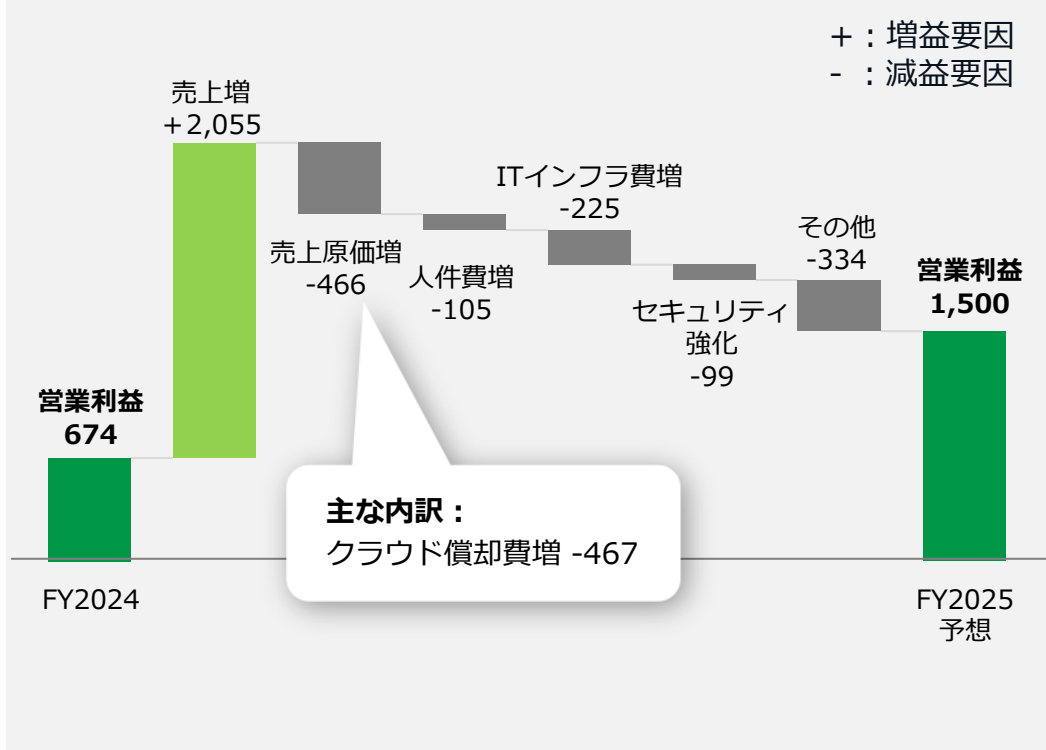
(百万円)	FY2025 通期 今回予想	FY2025 通期 前回予想	修正額	FY2024 通期	増減額	増減率
売上収益	20,100	20,100	±0	18,045	+2,055	+11.4%
売上原価	6,800	6,800	±0	6,334	+466	+7.4%
売上総利益	13,300	13,300	±0	11,712	+1,588	+13.6%
販管費及び一般管理費他	11,800	11,800	±0	11,038	+762	+6.9%
営業利益	1,500	1,500	±0	674	+826	+122.5%
税引前利益	1,500	1,500	±0	545	+955	+175.3%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,000	1,000	±0	343	+657	+191.3%
基本的 1 株当たり利益	11.13円	11.13円	-	3.85円	-	-

コストの主な内訳

ITインフラ調達費など成長投資コストの上昇を見込む一方、
AIを積極活用した、営業・管理・開発の各領域での業務プロセス改善を継続

営業損益の主な増減内訳

(百万円)



売上原価

- お客様への提供価値向上を目的に、開発投資を継続したことにより、クラウド償却費が増加

販管費他

- 生産性の中長期的な向上を目的に、人材開発を推進することにより、人件費が増加
- 安定的なサービス提供につながるITインフラ強化費やセキュリティ対策費を増加

配当予想

株主還元は経営の重要課題と位置付けており、
株式流動性などを含めた総合的な観点で、配当政策を適宜検討する方針

一株当たり配当金

	FY2025 予想	FY2024
中間配当	2.50円	0.00円
期末配当	2.50円	2.00円
年間配当	5.00円	2.00円
連結配当性向	44.9%	51.9%

株主還元策と配当修正理由

- ・ 当社は株主還元を経営の重要課題と位置づけ、連結配当性向「35%以上」が基本方針
- ・ 2025年12月期から利益積上フェーズに入り、利益還元策について期初より検討を継続
- ・ 期初時点での想定に対し、当期業績予想の達成確度が高まったと判断したことにより、3月14日付で年間配当予想を1株あたり5.00円（連結配当性向44.9%）に増額修正
- ・ 株式価値の向上につながるよう、総合的な観点から臨機応変かつ機動的に「最適な株主還元策」を実施する方針

中期経営計画（2022-2028）について

（旧）サービス区分別売上の計画

新サービス区分による売上計画は算定でき次第公表いたします。

（百万円）	FY2022	FY2023	FY2024	FY2025 予想※	FY2026 計画※	FY2027 計画※	FY2028 計画※
クラウドサービス	2,628	5,236	7,781	11,300	15,400	20,700	26,400
ソフトウェアサービス	1,958	4,587	7,197	10,700	14,700	18,900	23,300
マーケットプレイス	670	649	584	600	700	1,800	3,100
パッケージシステム	11,205	10,149	10,264	8,800	8,100	6,800	5,100
ソフトウェア販売	3,539	2,983	3,630	2,600	2,700	2,700	2,600
運用・サポート	7,666	7,166	6,634	6,200	5,400	4,100	2,500
売上収益合計	13,833	15,385	18,045	20,100	23,500	27,500	31,500

※FY2025年予想値とFY2026以降の計画値は2025年2月7日公表

業績計画

パッケージソフトのお客様のクラウド移行が中期計画の重点施策であり、サービス提供コストを上昇させることなく対応可能なため、利益率は上昇を継続

(百万円)	FY2022	FY2023	FY2024	FY2025 予想	FY2026 計画	FY2027 計画	FY2028 計画
売上収益	13,833	15,385	18,045	20,100	23,500	27,500	31,500
営業利益*	-2,897	-1,902	674	1,500	4,800	9,000	13,000
営業利益率	-	-	3.7%	7.5%	20.4%	32.7%	41.3%
親会社の所有者に 帰属する当期利益*	-2,431	-1,487	343	1,000	3,200	6,000	8,000
当期利益率	-	-	1.9%	5.0%	13.6%	21.8%	25.4%

* -は損失

※FY2025年予想値とFY2026以降の計画値は2025年2月7日公表

中期経営計画における取り組み

売上のストック化、ソフト機能の拡張によるアクセス可能市場の拡大に加え、さらなる収益性向上に向けた取り組みを推進中

その1

生成AIの積極活用で
業務の生産性が
飛躍的に向上



その2

組織をフラット化し、
事業遂行の加速と
成果の最大化を追求



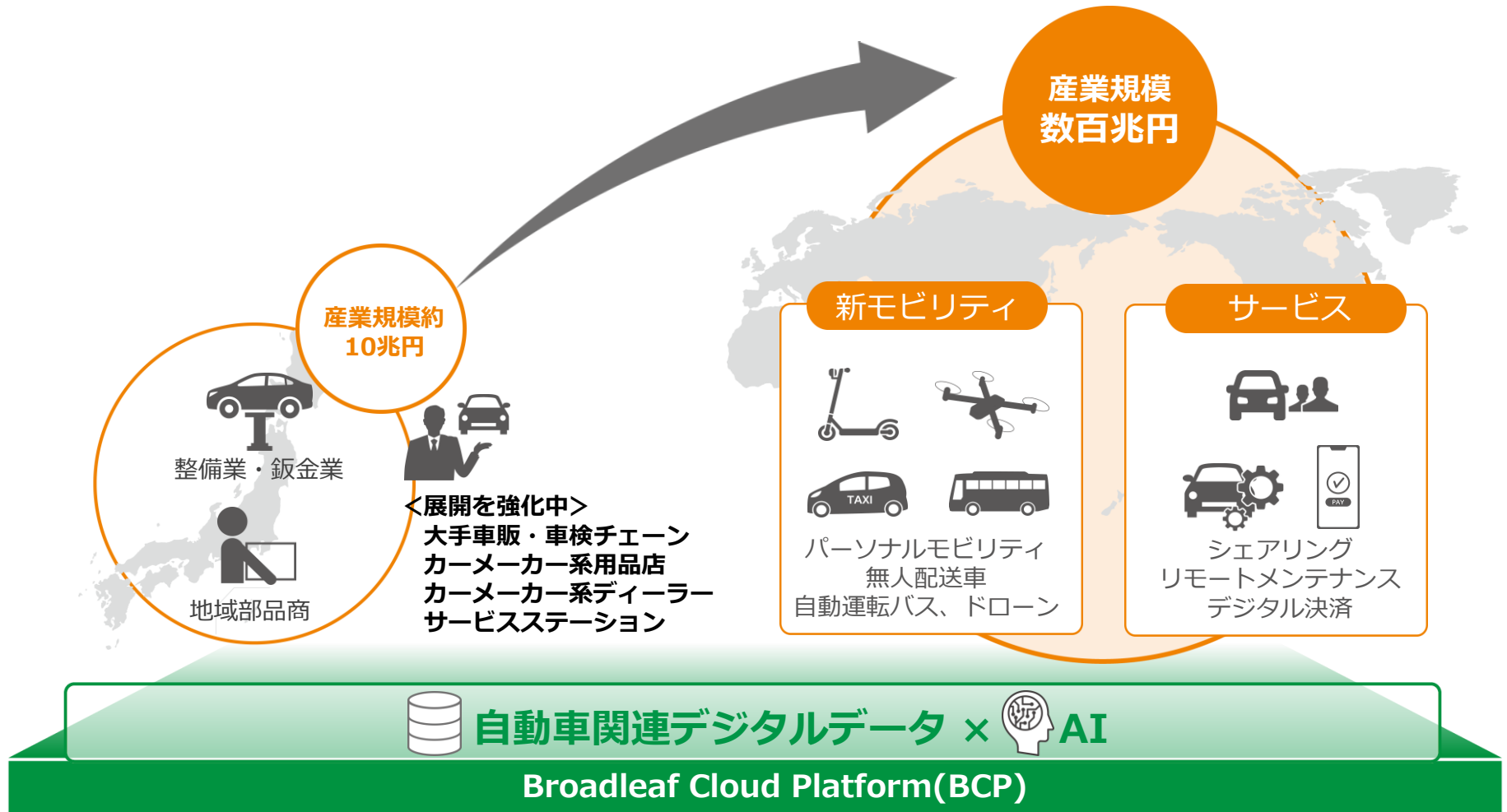
その3

業務における無駄を
徹底的に排除することで
コスト効率が向上



ブロードリーフ経済圏拡大のイメージ図

業務ソフトを通じて蓄積された40年超にわたるデジタルデータを、
モビリティ産業のあらゆるプレイヤーが活用できるプラットフォームへと進化



【ご参考】クラウドソフトの主要指標計画

	FY2024 期末	FY2025 1Q	FY2025 期末計画	．．．	FY2028 期末計画
クラウド化率	24.0%	26.4%	35%	-	100%
ユーザー維持率	99.7%	99.7%	99%以上	-	99%以上
ライセンス数	14,034	15,165	20,000	-	57,500
（標準版のみ）	12,459	13,546	18,000	-	54,000
ライセンス平均単価（ARPL）	24,236円	24,527円	26,500円	-	28,500円
（標準版のみ）	24,319円	24,663円	26,500円	-	28,500円

免責事項

本資料に記載されている業績予想および将来の予測等に関する記述は、
資料作成時点での入手された情報に基づき当社で判断した予想であり、
潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

したがって、実際の業績は様々な要因により、
これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

お問い合わせ先

株式会社ブロードリーフ
インベスターリレーションズ室
E-mail : bl-ir@broadleaf.co.jp